

8 2012
月号
No.617

広報

小さくても輝く町

やまつり

♪
ママのお手伝い
♪



親子食育講座にて

主な内容

- 矢祭特産ゆずを知る…………… P 2～3
- 9つの重点事業 県へ要望します…………… P 4～5
- 第198回八雲神社祭典 天王祭…………… P 6～7
- 議会だより…………… P 20～29



住んでみたい 住み続けたい やまつり町



矢祭南ユズ生産組合 鈴木藤夫 組合長

「痛い！」ゆずの木にとげがあるのがわかりませんでした。
6月29日、毎年、総会前に行われている、ゆずの現地指導会に行ってきました。



組合全体で年間
約10,000 kgを出荷。

矢祭南ユズ生産組合の設立は昭和61年7月。こんにやくに代わる特産の里づくり事業として、茗荷地区の18戸の農家が集まり設立しました。茗荷地区は南斜面が多いうえ、強い風当たりも少なく、ゆずの栽培に適した場所であります。「初めの年は植える時期を間違えて、ほとんどの農家のゆずが枯れてしまった」と昔の苦い経験を笑って話してくれる組合員。その後、試行錯誤の末、初出荷は7年目の平成4年、組合全体で年間約2,000 kgを出荷することができ、現在では18戸の農家で年間約10,000 kgを出荷しています。

矢祭特産 ゆずを 知る



現地指導会で研修する組合員



組合は一つの家族！

現地指導会の後、茗荷地区公民館で総会が開催されました。会議の中で、ゆずの剪定の勉強や取引先の交渉状況など、組合員のゆずに対する思いがひしひしと感じられ、25年以上続いている矢祭南ユズ生産組合は一つの家族のような雰囲気でした。



ゆずの赤ちゃん



絶品！ゆずシャーベット

〜矢祭のゆず暦〜

- 5月 真っ白くかわいい花が咲く。花の咲き具合で秋の収穫量が決まります。
- 6月 花のあとには小さな実がつき、元気な実だけが、ひと雨ごとに大きくなってゆきます。
- 7月 6〜7cm程の青玉に成長します。
- 11月 ようやく黄色ついて、さわやかなゆずの香りに包まれ、本格的な収穫を迎えます。



ほとんどのゆず
捨ててしまったよ・・・

昨年の原発事故による風評被害は、矢祭南ユズ生産組合も直面しています。平成23年度は放射性物質の風評被害により、大口取引先等のキャンセルや新商品開発のための受入れ先が相次ぎ、ある農家では、「ほとんどのゆずを捨ててしまったよ。」と残念そうに話してくれました。現在、組合から東電への損害賠償手続きが進められております。



活発な議論の総会

矢祭のゆずは**安全・安心!**
茗荷のおっちゃんたちは
今日も畑でふんとうちゅう...

9つの重点事業箇所

県へ要望します

6月26日、町と県南建設事務所との平成24年度事業調整会議が役場で行われ、町から町長と事業課職員3名、県より佐藤達雄県南建設事務所長ほか職員8名が出席し、意見を交換しました。



始めに、県南建設事務所長と町長が挨拶を述べ、それぞれから出席職員の紹介を行い、会議が行われました。
会議は、まず県より矢祭町で今年度実施する国道349号改良工事、国道道の舗装補修などの事業概要や進捗状況等一般的な内容について説明が行われ、次に片野事業課長から、今年度県に要望する9つの重点事業内容等を説明した後、県からそれぞれの対応方針が示されました。

○県道下関河内・小生瀬線道路改良山下宇東ヶ谷地内 延長100m



<要望理由>

本箇所は県道の見通しの悪い急カーブ箇所に農道が突き当たる交差点になっているため大変危険であり、早期の改善を要望いたします。

<県の対応方針>

交通量調査を実施し、現地の状況は認識しております。今後事業の着手に向け予算確保に努めます。

○国道118号歩道新設並木～戸塚地内 延長1,050m



<要望理由>

小中学校の通学路でありますが歩道が無く、大型車が歩行者のすぐ近くを通過し、大変危険なため、歩道設置を要望いたします。

<県の対応方針>

交通量調査を実施し、歩道の必要性は認識しております。今後事業の着手に向け予算確保に努めます。

○国道118号道路改良山野井地内 延長250m



<要望理由>

急カーブで狭く見通しが悪く、交通事故が多発しています。小中学校の通学路でも視距改良が必要な場所であり、早期改善を要望いたします。

<県の対応方針>

平成9年度より用地の関係で事業を中止しております。用地交渉に変化等があれば対応を調整してまいります。

○久慈川河川維持黒助堰・道ヶ作堰



<要望理由>

堰の上流には大量の堆砂が発生し、アユなどの生態に悪影響があります。生物に良好な自然環境を守るため堆砂除去を要望します。

<県の対応方針>

これまで、試験掘削や経過測量を実施しました。今後は東白川地方町村会主催の「久慈川の環境保全に関する意見交換会」と連携を図りながら検討していきたい。

○小田川河川維持トキノス地内 延長100m



<要望理由>

農免農道の佳老橋の上下流には土砂が堆積して、人家や農地に越流の恐れがありますので、堆砂除去を要望いたします。

<県の対応方針>

平成23年度に山下、上関河内地区で実施しました。今年度も実施予定なため、別途協議しながら実施していきます。

○久慈川河川維持蔵屋敷地内



<要望理由>

東館近辺には水辺の自然に親しむ場所が少ないため、心の癒し・ストレス解消・河川愛護増進のため多目的広場などの親水施設が必要であります。

<県の対応方針>

平成22年度に川裏側に階段工を整備しました。地域の憩いの場創出のための高水敷整備について、今年度着手する予定です。今後、町や各団体と役割分担を図りながら検討していきます。

○県道下関河内・小生瀬線道路改良 福住地内 延長164m



<要望理由>

福住地内の橋梁幅員が狭く前後が急勾配なため、冬期間は大変危険でありますので、早期の改善を要望いたします。

<県の対応方針>

平成20年度まで局部改良を進めてきましたが、今後も事業着手に向け予算確保に努めます。

○県道石井・大子線道路改良 茗荷地内 延長170m



<要望理由>

茗荷地区の本箇所だけが屈曲で狭く、バス路線でもありますので、早期改善を要望します。

<県の対応方針>

平成21年度にL=300mは完成しております。その先線については事業着手に向け予算確保に努めます。

○国道349号道路改良 小田川～上関河内地内 延長4,400m



<要望理由>

本路線は大型車両が多く、歩道がないうえ幅員が狭いため非常に危険であります。下関河内小学校の通学路でもありますので、引き続き事業の推進を強く要望いたします。

<県の対応方針>

平成21年度より事業を着手し、今年度も用地買収、改良L=500mを実施します。また、現在の事業区間の北側につきましても測量調査を実施し事業着手に努めます。

圧巻 勇壮な宮入り



天王祭

第198回
八雲神社祭典

7月15日、町の伝統行事の1つ、東館地区の八雲神社祭典「天王祭」が盛大に執り行われ、沿道やイベント会場には多くの町民が訪れました。

祭人の顔、顔、顔！
町の老若男女が
勢ぞろい



祭に花を添える 東京・初台阿波踊り合同蓮

今年のふれあいや祭2012では、特別出演の東京・初台阿波踊り合同蓮が祭に花を添え、フラダンスやよさこい踊りが行われました。

また、会場には「お祭り広場」が開設され、輪投げ・射的などの縁日に、親子づれや若者グループなど多くのお客さんが夏祭りを満喫していました。

東京・初台阿波踊り合同蓮

東京の初台蓮・鼓舞龍・井の頭蓮3団体が合同で結成した阿波踊り団体。東館出身(十徳商店)の菊池永吾さんが参加している。



七基の山車 揃い踏み！

19～39歳の方で、健診を受ける機会のない方も受診できます

7月に回覧しましたが、学校や職場で健診を受ける機会のない19～39歳の方も、矢祭町内で健診を受けることができます。健診会場で申込を受け付けます。検診料金は1,000円です。加入している健康保険証を持参ください。未成年の方は、保護者の署名が必要ですので、保護者も同伴して下さい。



健診日程表（受付時間：7：30～9：30）

8月6日(月)	石井小学校体育館
8月7日(火)	内川小学校体育館
8月8日(水)	宝坂構造改善センター
8月9日(木)	追分多目的集会施設
8月10日(金)	下関河内多目的集会施設
8月19日(日)	山村開発センター
8月20日(月)	山村開発センター
8月21日(火)	上関河内健康ふれあい館
8月22日(水)	高城構造改善センター
8月23日(木)	矢祭町体育センター
8月24日(金)	下石井多目的共同利用施設

喀痰検査を提出ください。

喀痰検査の対象

- 1、50歳以上での男性でたんが出る人
- 2、たばこを1日に吸う本数×年数が600以上の人
- 3、男性でも女性でもせき・痰が現在ある人

平成23年度、240人の方に検査容器を配布しましたが、実際の検査を受けた方は、63人で26%の方しか検査を受けていません。検査容器を受けとった方は忘れずに提出して下さい。なお、痰が出ないと検査は出来ませんので、申込みの際は注意してください。



Health Check

はつらつ健康

保健だより

今年も健康診査の時期が近づいてきました。健康診査の受診録は手元に届いたでしょうか？

たくさんの健診が一緒に受診できます

メタボリック症候群を早期に発見するための特定健康診査の外、表1のようにたくさんの健診を受けることができます。

表1、特定健康診査等の健診の種類

検診名	目的	検査方法
特定健康診査	メタボリックシンドロームの発見	血液検査・計測・診察・尿検査
胃がん検診	胃がんの早期発見	バリウムによるX線撮影
肺がん検診	肺がんの早期発見	胸部X線撮影
結核検診	結核の早期発見	胸部X線撮影
喀痰検診	肺がんの早期発見	痰を採取して検査
前立腺がん検診	前立腺がんの早期発見	血液検査
大腸がん検診	大腸がんの早期発見	便の潜血反応検査
C型肝炎検査	C型肝炎の早期発見	血液検査

自覚症状がなくても受診を

健診を受けない理由では、自覚症状がないから受けないとか、検診日に都合が悪くてという方がいます。生活習慣病のほとんどは自覚症状がないままに進行しますので、健診は自覚症状に関係なく受けることが大切です。また、健診は、山村開発センターの他町内10会場11日間で実施しますので、どこの会場でも受診できます。日曜日（8月19日）にも健診を受けられますので、ぜひ受診してください。

社会保険に被扶養者の方も受診できます

国民健康保険以外に加入している方以外の、社会保険の被扶養者の方も矢祭町内で健診を受けることができます。ただし、健診を受ける際には、加入している社会保険から発行される特定健康診査受診券と、保険証、自己負担金が必要になります。これらを忘れずに会場にお持ちください。尿検査は、会場で採取していただきます。

1年に1回は健康チェック！

にぎにぎ ハァ〜 にぎにぎ ハァ〜

これで健康チェック！



にぎにぎ体操で元気いっぱい

7月5日、山村開発センターにおいて、平成大学第4回学習講座「介護予防 音楽で元気アップ」を実施しました。福島市在住の音楽療法士、近藤美智子さんを講師に、「音楽療法で心の健康づくり」と題し、ユーモアあふれる指導法で参加者は笑いがたえませんでした。

音楽療法は、健康向上や回復を期待するものと言われ、症状の軽減やリハビリテーションに効果が期待されています。

ぜったいに火遊びはしません！

保育所でちびっ子防火クラブ入団式

7月12日、保育所遊戯室でちびっ子防火クラブの入団式が行われ、園児60名のちびっ子クラブ員が誕生しました。

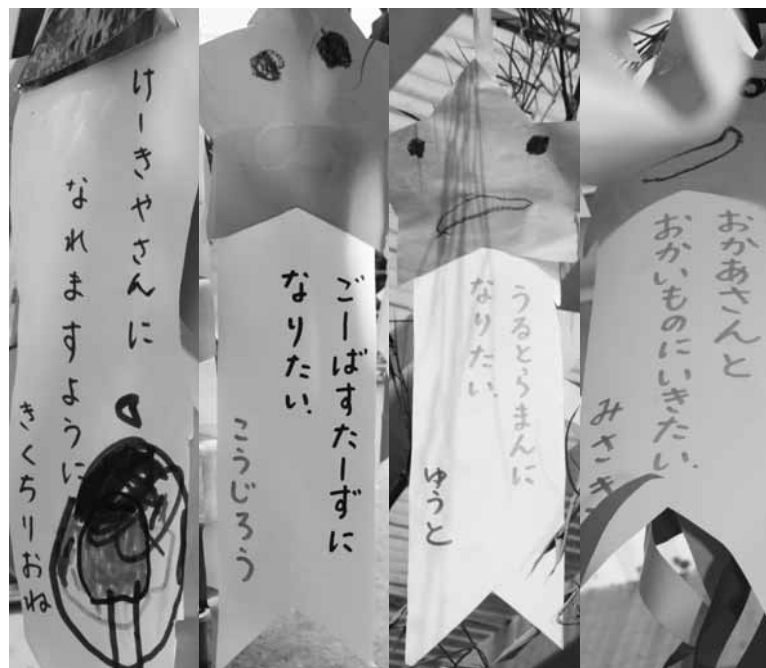
式は、クラブ員を前に本多文子所長が挨拶、薄葉新一矢祭分署長が励ましの言葉を述べ、消防署からぬり絵と風船がプレゼントされました。そしてクラブ員たちからは「ぼくたち、わたしたち、ぜったいに火遊びはしません。」と元気な声で防火の約束をしました。



クラブ員代表にプレゼント

子どもたちの願い

天まで届きますように・・・



クラス代表の願い発表

7月6日、東館幼稚園で七夕行事を行いました。七夕さまなどの歌を元気に大きな声で歌ったり、紙芝居やクラスの代表が願い事の発表を行いました。

また、園内で栽培収穫した夏野菜を使ってカレーを作り、園児たちは満面の笑みで食べていました。子どもたちの願いが天まで届くといいですね。

はっけよい のこった！のこった！

世代間交流 下石井尚寿会

6月27日に下石井多目的集会施設で、石井幼稚園（園児22名）と下石井尚寿会（吉岡好太会長、会員7名）との交流会が行われました。お手玉や紙相撲、ビー球など簡単なゲームで遊び、尚寿会会員の皆さんも童心にかえり、会場内は明るい笑顔と元気な声がこだましていました。



紙ずもうで交流する園児

～晩秋の福島路を激走！～

第24回ふくしま駅伝大会



矢祭町チーム選手募集！

- 募集人数 選手22名
- 大会期日 平成24年11月18日(日)
午前7時40分スタート
- コース 白河陸上競技場から福島県庁前
まで(16区間、96・2km)
- 選手資格 9月1日現在、矢祭町に在住し
ている方
- 応募期限 平成24年8月24日(金)
- 申し込み・問い合わせ 矢祭町教育委員会
生涯学習グループ
電話 46-22202

あくあく
あくあく
満1歳

お誕生日おめでとう!!

蓮見 来稀 くん

(8月16日生まれ・小田川)
来稀の笑顔大好きだよ。これからも
パパとママと笑顔で元気に成長してい
こうね。(パパとママより)



俳句

ふきの芽句会

- | | |
|-----------------|--------|
| みず入らず本音飛び出すかき氷 | 石川 柳子 |
| 青簾夕映え残し祭りの夜 | |
| 初蟬のチタリと止みて鍬たたむ | 鈴木 良夫 |
| 芋露や子連れ鳥のにぎにぎし | |
| 羅やはんなりと佇つ美術館 | 金沢 タツ |
| やせ馬の残る生家や麦の秋 | |
| 烏瓜咲く湖南路に人見え | 蓮見 ふゆ |
| 振花や人それぞれに個性あり | |
| 鉢花に水たっぷりと夕端居 | 佐藤 たつ江 |
| 過ぎし日々夢の如くに夏衣 | |
| ひき出しの中の秘め事沙羅の花 | 松本 志津子 |
| 人目には倅せに古い濃紫陽花 | |
| 青田中急かすおくれずローカル車 | 鈴木 幸子 |
| 七夕や表面張力コップ酒 | |
| 紫陽花や祈ること脱ぐ葬の足袋 | 鈴木 正則 |
| 面影を留めし臉石榴咲く | |

「家読でコミュニケーション」
わが家のイチおし
この一冊

ねずみのでんしゃ

作 山下明生
絵 いわむらかずお
出版社 ひさかたチャイルド

この本は、明日からねずみの7つ子たちの「ちゅうがっこう」(幼稚園)がはじまります。なかなか行こうとしない7つ子たちにお母さんがとった策とは・電車で。作者のやさしく楽しい絵とともに、穏やかな楽しい日常とお母さんの子どもを思う気持ちの強さを感じられる絵本です。わが家の子どもたちは電車好きということもあり、何度読んでも飽きない、わが家のイチおしの1冊です。



矢祭もったいない図書館利用者

鈴木 和彦(かずひこ)さん
恒輝(こうき)くん
夏帆(かほ)ちゃん
(中石井字黒助)

やまつりの「文化・スポーツ団体」紹介コーナー⑬

矢祭短歌会

- ◇代表者 片野税子 会員数12名
- ◇設立年 1976年4月
- ◇団体紹介

初代会長故鈴木恒雄、2代目高沢寿雄、3代目藤田君江、現在で4代目を迎え36年になります。歌人故阿久津善次先生や小池和子先生の御指導を頂き、平成元年より故石川浩先生、金沢宏光先生の御指導の下、現在まで50数名が短歌の世界を堪能しています。

また、郡大会や県大会、全国大会への参加を喜びとして、90歳代、百歳まで在籍された方々も今なお健在です。互いに生き甲斐を感じながら楽しみに学んでいく事を大切にしております。



矢祭ソフトテニススポーツ少年団

- ◇代表者 金澤 由勝 会員数22名
- ◇設立年 2005年5月
- ◇団体紹介

週一度、毎週日曜日に3時間の活動をしています。今までには、市町村対抗小学生ソフトテニス大会で3位、個人戦東北大会出場等の成績を残しています。中学生は町内外から集まり、お互いに技術を高めあい、小学生は5年生以下の新入団ばかりですが、自ら元気よく楽しんで練習を行っている団員が多く6年生になる来年以降が楽しみのチームです。





東館駅にて人権擁護を呼びかけ

犯罪の無い地域を目指して・・・

7月2日午前7時からJR水郡線各駅で、東白川更生保護女性会、人権擁護委員、石川東白川地区保護司会、役場から関係者が参加し、通勤・通学する人たちに啓発グッズを配布しながら、人権擁護運動の広報啓発に努めました。

「社会を明るくする運動」とは、すべての国民が犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。



選任書を受ける鈴木委員

鈴木和男氏(内川)に選任書を交付

6月定例町議会で固定資産評価審査委員会委員に同意を得た鈴木和男氏に対する選任書の交付式が、6月27日町長室で行われました。鈴木委員は4期目で、任期は平成24年7月1日から平成27年6月30日までの3年間で、

※固定資産評価審査委員会とは町におかれる行政委員会の一つで、法律の定めるところにより町長とは独立した中立的・専門的な立場から、固定資産課税台帳の審査及び決定その他の事務を行う組織です。



出席した幸せご夫妻

ご結婚おめでとうございます

6月25日、結婚祝い金贈呈式が町長室で行われ、4組のカップルに結婚祝い金を贈りました。式は、町長から一組ごとに祝いを贈呈し、「矢祭町は子育てするのに変な環境です。1人でも多くの赤ちゃんを産んでください」と挨拶を述べ、それぞれのご夫妻を祝福しました。



気軽にできる健康チェック!

自分の体力、わかりますか?

7月11日、矢祭町地域包括支援センターによる出前保健室が、山村開発センターで開設しました。

今回は体力測定で、「寝たきりにつながる「危険な老化の兆し」を早期に発見することを目的とし、講師の有酸素運動インストラクター添田夏実さんのワンポイントアドバイスも行われ、参加者20名が自分の体力結果を再認識していました。



昨年の綱引きのようす

誰もが気楽に参加できる「やまつり祭」

7月12日、役場第1会議室において、第47回矢祭町体育祭の実行委員会(鈴木正美実行委員長)が開催されました。今年で47回を数える体育祭。第44回大会から一般参加型の種目の導入、投げ餅大会など内容を大幅に変更し開催してきました。今年も実行委員会でも内容を検討し、親子競技など新種目を取り入れ、誰でも気軽に参加できる大会を目指して盛大に開催いたします。町民の皆さん、ふるって参加しましょう!



町長と懇談する金澤さん

東北大会出場!・激励金交付

7月18日、同20日より山形県で開催される第60回東北高等学校選手権水泳競技大会において「50M自由形」に出場する金澤千尋さん(山下・白河高校3年)に激励金が交付されました。古張町長からは「矢祭町の代表として全力で頑張ってきてください」とエールが送られました。



総会のようす

大人が変われば 子どもも変わる

7月6日、平成24年度矢祭町青少年育成町民会議(町長会長・会員135名)の総会が、山村開発センターで開催され、地区協議会長や子ども会育成会長などが出席しました。

この会議は青少年の健全育成を目的に、行政区長をはじめ関係機関や団体の長・学識経験者等が会員となり、それぞれの立場から次代を担う青少年の健全育成に寄与するものです。

会議終了後、福島県青少年育成協議会の伊藤末吉さんによる「少年の理解と大人のかかわり方」と題した講話が行われ、参加者は熱心に聞き入っていました。



真剣に取り組む参加者

びっくり!とびだすカード

7月21日、中央公民館において、手づくり絵本教室「とびだすカードをつくらう」が開催されました。第1回・2回手づくり絵本コンクールで入選している、香川恵美子さんを講師に、とびだすカードを作りました。参加者は、わかりやすい指導に真剣に取り組みながら、完成した、とびだす仕掛けに歓声をあげていました。

やっぴー 虫歯ゼロ!

7月5日に行われた3歳児健診は、16名が受診し、虫歯のない「よい歯っ子」は6名でした。3歳児では、まだまだ自分だけできれいに歯を磨くことができません。お父さん、お母さんの仕上げ磨きが必要です。美味しく楽しく食べるためにも、これからも歯を大切にしましょう。



きくち たかひと
菊地 崇仁くん
(内川)



かなざわ ゆづき
金澤 優月くん
(中石井)



さとう ゆい
佐藤 優衣ちゃん
(上関河内)



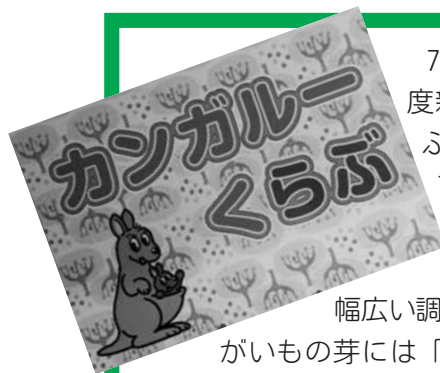
すずき けいすけ
鈴木 圭祐くん
(下石井)



なまため わかな
生田目和奈ちゃん
(東館)



ほんだ ゆうま
本田 悠馬くん
(東館)



7月6日、町役場町民福祉課主催の「平成24年度親子食育講座」が開催され、カンガルークラブの利用者も参加しました。講師は、昨年度まで町学校給食センターで栄養士をしていた和田光代さんです。

今回は「じゃがいも」について学びました。

幅広い調理方法で様々な料理に用いられることや、じゃがいもの芽には「ソラニン」という有毒物質が含まれているため、必ず芽を取り除いて調理することなどのお話を聞いたり、普段わかっているようでわかっていなかったことや再確認したことがあり、参加者もうなずきながら聞いていました。

○調理実習メニュー

- ・じゃがいもとウインナーのトマトケチャップ炒め
- ・開花煮

○様子

- ・子ども達はお母さんと一緒に子ども用の包丁で「さつま揚げ、ナルト」を切り、真剣な表情ながらも楽しそうでした。
- ・お母さん達を中心に、全員で協力して作りあげたお料理は「おいしいね♪」とおかわりするお子さんもいました。



OWN pics



出発式で挨拶する町長



手をあげて渡りましょう

ご協力 ありがとうございます

7月8日早朝、全21区から1戸1名の協力をお願いし、町内一斉のクリーンアップ作戦を実施しました。
翌9日には、町内の建設業者7社から従業員とトラック車輛7台の協力をお願いし、町職員らとともに各地に収集されたゴミ類や不燃物の回収作業に当たりました。

交通教室? ゲートボール?

7月25日、町営運動場で6チーム参加のもと、第16回矢祭町交通安全ゲートボール大会が開催されました。交通安全の啓発も兼ねたこの大会は、コートの中に横断歩道があるユニークなルールで、参加者はいつもとは違うルールに戸惑いながらも、元気にプレーしていました。

表彰される黒助第一納税貯蓄組合



町税収納率向上のために

平成23年度の町税収納率は92.0%



表彰される日向内第一納税貯蓄組合

矢祭町納税貯蓄組合連合会(緑川恵克会長)総会が、7月3日に役場第一会議室で開催され、各地区から組合長が出席しました。
総会は、緑川会長が挨拶し、連合会長表彰を行い、黒助第一(星達也組合長)と日向内第一(陳野功一組合長)が優良納税貯蓄組合として表彰されました。その後、来賓の町長が祝辞を述べられ、議事に入りました。
現在、町内には20の組合があり102世帯が加入しています。

行事 & お知らせ

情報局

C型肝炎特別措置法の
給付金の請求期限に関するお知らせ

C型肝炎訴訟について、感染被害者の方々の早期・一律救済の要請にこたえるべく、議員立法によって制定された、「特定フィブリノゲン製剤及び特定血液凝固第IX因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法」に基づき、出産や手術での大量出血等の際に、特定の血液製剤を投与されたことによって、C型肝炎ウイルスに感染した方に給付金が支給されます。給付金の支給を受けるためには、平成25年1月15日までに国を相手とした訴訟の提起等を行う必要があります。

問合せ 厚生労働省相談窓口
TEL 0120(509)002

就業構造基本調査を
実施します

この調査は、10月1日を基準日とした国が実施する基本的調査で、就業・不就業に関する状況や希望を明らかにする統計調査で、指定地区内において抽出された世帯の15歳以上の方が対象となります。(矢祭町では今年、関岡地区と下関河内地区が対象)

この調査を基に国や都道府県などの雇用政策や経済政策などに重要な行政施策の企画・立案等に利用される重要な調査です。調査への協力よろしくお願ひします。なお、就業構造基本調査により集められた情報は「統計法」という法律により厳重に保護され、統計を作成・分析する目的以外に使用する事はありません。

〈調査に関する問い合わせ先〉
役場自立総務課
総務グループ
TEL (46)3131

～調査対象に選ばれた際は、ご協力願います～

東白川サポートブック

〈サポートブックとは〉

お子さんの発育発達には、一人ひとりのニーズを把握し乳幼児期から学校卒業後の就労期までにわたる一貫した支援が必要です。そのためには、お子さんや保護者を中心に、支援にかかわる関係機関・関係者が基本的な情報を共有することが大切です。

この個別支援ファイル「東白川サポートブック」は、成長過程に応じて一貫した支援を受けられるようにするために、ご本人や保護者自身がかこれまでの支援などの状況を記録するファイルです。

〈サポートブックの使い方について〉

ファイルを受け取ったら、記入できるところから書き入れていきましょう。

■お問い合わせ

町民福祉課 福祉グループ
TEL(46)4573
矢祭町山村開発センター(保健師)
TEL(46)2097



医療機関への受診や相談、福祉サービスの手続き等のときには必ず持参し、必要に応じて書き入れてもらいましょう。

気づいたことや心配なことなど、何でも自由に記録しておきましょう。ファイルには、ご本人の相談や治療に関する資料も一緒につづっていきましょう。

人の動き

7月24日現在の住民基本台帳より
()内は前月比

人口	6,423人	(-10)
男	3,132人	(-3)
女	3,291人	(-7)
世帯	2,082世帯	(-2)

●7月中の動き

	男	女	計
◇転入	2人	0人	2人
◇転出	1人	5人	6人
◇出生	3人	3人	6人
◇死亡	7人	5人	12人

矢祭町役場電話番号表(0247)
FAX 46-3155

課・グループ名	電話番号
自立総務課	
総務グループ	☎46-3131
企画財政グループ	☎46-4579
税務グループ	☎46-4572
町民福祉課	
健康グループ	☎46-4573
福祉グループ (介護保険)	☎46-4581
生活環境グループ	☎46-4574
町民グループ	☎46-4577
事業課	
事業グループ	☎46-4577
産業グループ (観光担当)	☎46-4576 ☎46-4575
F A X	☎46-3025
議会事務局	☎46-4578
出納室	☎46-4571
山村開発センター	☎46-2097
中央公民館	☎46-2202
教育課	
学校教育グループ	☎46-4580
生涯学習グループ	☎46-2202 FAX兼用
F A X	☎46-3400

御用のある方は、各課の直通電話をご利用下さい

今月の納税

● 県民健康保険税及び介護納付金
● 介護保険料
● 後期高齢者医療保険料
● 口座振替日・納期限

8月31日(金)

1期 3期 3期 2期

熱中症を予防して元気な夏を!



矢祭分署から

熱中症とは、室温や気温が高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体がだるい、ひどい時には痙攣や意識の異常など、様々な症状をおこす病気です。また、家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために、熱中症になる場合がありますので、注意が必要です。

◆矢祭町内の件数

(平成24年1月1日～7月13日現在)

- ・火災件数 1件
- ・救急出動 120件

平成24年度全国統一防火標語

『消すまでは 出ない
行かない 離れない』

問 棚倉消防署矢祭分署
TEL(46)2119

熱中症予防のポイント

- ・部屋の温度をこまめにチェック!
- ・室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう!
- ・のどが渇いたと感じたら必ず水分補給!
- ・のどが渇かなくてもこまめに水分補給!
- ・外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も!
- ・無理をせず、適度に休憩を!
- ・日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを!

第2回「乗ってみよう水郡線」児童絵画展

震災復興並びに愛称「奥久慈清流ライン」の普及促進の一環として第2回「乗ってみよう水郡線」児童絵画展を開催します。

そのため、水郡線沿線等の小学生を対象として、水郡線をテーマとした絵画を募集します。

募集期間：平成24年7月21日(土)～平成24年8月31日(金)

応募条件：①作品は次の内容のものに限る。

- 水郡線の車両又は沿線の駅舎が入っていれば、題材は自由。
 - 絵画は平面作品とする。
 - 大きさは八つ切りの図画用紙とし、横長に使用したものに限る。
- ②応募はひとり一点に限る。

水郡線活性化対策協議会

(石川町役場総務課内)

TEL 0247-26-9114



作品募集!

8月21日(火)は福島県民の日です。
スインピア矢祭を1日無料開放いたします。

議会だより

やまつり



24年度一般会計当初予算 7億8,400万円追加 予算総額を 43億5,400万円に

第6回定例会 6月12日～15日

17議案を可決

6月定例議会は、6月12日から15日までの4日間の会期で開催され、初日は、町長から提案理由の説明が行われ、続いて担当課長からの全議案の内容の説明がありました。2日目、3日目は一般質問が行われ7名の議員が登壇し、町政に対し質問を行いました。4日目の最終日は、議案の審議が行われ報告1件、専決処分報告3件、規約変更及び条例の改正等6件、町道路線変更1件、平成24年度各会計補正予算3件、人事案件1件が提案され、合計15案件を審議し条例改正の1件(議案第47号)が否決され14件は原案どおり可決されました。また、追加議案として2件の人事案件と議員提出で特別委員会の設置2件の4案件が提案され、人事案件1件(議案第55号)が不同意となりました。請願は1件の審議がおこなわれ採択となりました。

報告

◎専決処分報告(報告第3号)
平成23年度矢祭町一般会計繰越明許費繰越計算書について専決したので報告するものです。
◎専決処分報告(議案第41号)
国より新たな放射性物質測定器の貸与に伴い、矢祭町放射性物質測定器の取扱に関する条例の一部を改正するものについて専決したので報告するものです。
◎専決処分報告(議案第42号)
地方税法等の改正する法律等の公布に伴い、矢祭町条例の一部を改正するものについて専決したので報告するものです。
◎専決処分報告(議案第43号)
地方税法等の改正する法律等の公布に伴い、矢祭町

条例等

◎福島県後期高齢者医療広域連合規約の変更(議案第44号)
住民基本台帳法の改正により、外国人住民が住民基本台帳の適用対象となるのに伴い、当該規約の変更を行うものであります。
◎矢祭町用牛特別導入事業基金条例を廃止する条例(議案第45号)
家畜導入事業資金供給事業の終了に伴い廃止するものであります。
◎矢祭町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例(議案第46号)
国の住民基本台帳法の改正に伴い、当該条例も所要の改正を行うものであります。
◎矢祭町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例(議案第47号)
矢祭町民プール「スインピア矢祭」の安全管理など組

織体制の強化を図るために、専任所長を配置するため、改正を行うものであります。
◎矢祭町重度心身障がい者医療費の給付に関する条例の一部を改正する条例(議案第48号)
国の障害者自立支援法の改正により、福島県要綱が改正されたのに伴い、本町条例も所要の改正を行うものであります。

◎矢祭町国民健康保険税条例の一部を改正する条例(議案第49号)
平成24年度の按分率の改正に伴い、条例の一部を改正するものであります。
◎町道路線の変更(議案第50号)
町道清水内・栗生沢線の終点変更に伴い、規定により議会の議決を求めらるものであります。

補正予算

◇平成24年度矢祭町一般会計補正予算第一号(議案第51号)
原発事故によります県南地方等への給付金、ニュータウン内の法面ボーリング及びアンカー工事、東日本大震災によります復旧経費、

平成24年度各会計別予算補正状況(6月定例会)
(単位:千円)

会計名	既定額	補正額	予算総額
一般会計	3,570,000	784,000	4,354,000
特別会計			
国民健康保険	729,485	42,343	771,828
宅地造成事業	37,709	△22,500	15,209

米の全袋放射線測定体制確立の経費等が主な補正です。
◇平成24年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算第一号(議案第52号)
本算定により一般被保険者及び退職被保険者の加入者増、前期高齢者支援金、後期高齢者支援金、老人保健拠出金等各種支援金及び拠出金の決定による補正が主な補正です。
◇平成24年度矢祭町宅地造成事業特別会計補正予算第一号(議案第53号)
一般会計において、ニュータウン内の法面ボーリング及びアンカー工事等を行う

人事案件

◎固定資産評価審査委員会委員の選任(議案第54号)
固定資産評価審査委員会委員に鈴木和男氏(大字内川)が選任同意されました。(追加議案)

人事案件

◎監査委員の選任(議案第55号)
識見を有する者の監査委員の任期満了に伴い、新たな監査委員の選任について矢祭町教育委員会委員の任命(議案第56号)
教育委員会委員に古張金一氏(大字関岡)が任命同意されました。

議員提案

◇道路災害復旧工事に係る入札問題特別委員会の設置(発議第5号)
道路災害復旧工事に係る入札問題に対する調査を目的に9名の委員で設置する。
◇子どもセンター敷地問題特別委員会の設置(発議第6号)

請願

○ゆきとどいた子どもセンターの早期建設を求める請願
子どもセンター敷地問題に対する調査を目的に9名の委員で設置する。

新しい議会がスタート

町議会議員選挙後初の議会となる第5回臨時会を4月8日に開催し、正副議長、各委員会委員など議会の構成を決定するとともに、議案3件が提出され2件を可決し、監査委員の選任については不同意となりました。

報告

◎専決処分報告(議案第38号)
矢祭町職員定数条例の一部を改正する条例について専決したので報告し承認を求めらるものです。
◎専決処分報告(議案第39号)
平成23年度矢祭町一般会計補正予算(第12号)を専決したので報告し承認を求めらるものです。

人事案件

◎監査委員の選任(議案第39号)

平成23年度各会計別予算補正状況(4月第5回臨時会)
(単位:千円)

会計名	既定額	補正額	予算総額
一般会計	4,110,826	22,057	4,132,883

議会選出の監査委員の選任のため同意を求めらるものです。

一般質問(要約)

6月定例会の一般質問は、13日と14日の2日間おこなわれ、7議員が登壇しました。改選後初めての一般質問のため、54名の多くのかたが傍聴されました。

教育行政



藤田玄夫議員

質問 町の喫緊の課題でもある子どもセンター建設について

問 現在の保育所、幼稚園の建屋の現状をお聞かせください。

答 町長

保育所につきましては、26年が経過しており、大震災の影響で建物のゆがみ、外壁、内壁ともにひび割れが発生しておりモルタルのはがれなどが出ております。東館幼稚園で、34年が経過しており、大震災で外壁、内壁ともにひび割れが目立ちました。ことし4月には遊戯室南側、西側の壁のモルタル等がはがれ落ちたた

めに、危険防止のためその部分を立ち入り禁止にしてあります。石井幼稚園は、36年を経過しております。大震災により壁にひび割れ、遊戯室の天井が落ちたりしましたが、天井は被覆を行いました。壁のひび割れは構造体に対しては大事に至っていないということですが、現在そのままです。

問 子どもセンターの設立の目的、理念、どのようなことかお聞かせください。

答 町長

施設としては非常に経年劣化がしております。働く親御さんが、安心して預けられるような、そういう施設の整備は急務であるというふうな考えでおります。**問** 現在の幼稚園北側に建築計画案が、昨年の6月定例会に提出されて承認を得られたはずですが、なぜ、現在になっても着工がされ

ていないのか。

答 町長

幼保一体の子どもセンターから小学校、中学校までを同じ敷地内に理想的な矢祭町の子供たちの教育環境をつくる判断をいたし、急遽この文教施設の一極集中化に向けてかじを切ったわけで一時この子どもセンターの建築、建設は中断しております。

問 早期建設早期開園を望む保護者の方々から、嘆願書が出されたと聞きましたか。

答 町長

嘆願書が提出されております。私にとりましても苦しいながらも非常に重い嘆願書であるとするような考えを持っております。

問 25年度開園を考えたとき、幼稚園北側の建設に戻す案も肝要かと考えますが。

答 町長

一極集中化は矢祭町の子供たちの学力向上に最適な選択であると判断して、計画を立てました。25年度開園を目標とするならば、開園の目標を変更することなく事業を進めるには、最初の計画に戻すことも検討せ

ざるを得ないのかなとは思っております。非常に苦しい選択ではあります。

問 25年度開園を期する子どもセンターの早期建設、早期開園を目指すためにも、文教化の一極計画とは切り離すことも考えていただきたい。町の勇気ある判断で保護者の切実な願い、子供たちへの安心安全の確保のため、町長のお考えをお伺いいたします。

答 町長

25年度当初からの供用開始をするには既に時間がなくなっており、そういうのも事実であります。私にとりましては理想的な教育ゾーンの建設には、この一極集中化を実現したいという思いがしております。しかしながら、保護者の皆さんの切実な思いも十分に理解できますから、私としては慎重に判断して熟慮させていただきます。というふうに思っております。

問 長い間子どもセンターの開園を期待してきた子供たち、そして保護者、安全な施設の提供、そして安心して預けられる住民サービス、町のかかげる元気な子

供の声を聞ける町づくり、そのような子供たちを育てていくためにも子どもセンターの建設を急がねばならないと考えます。町長の勇気ある判断、ご決断が必要と考えます。

答 町長

私としては非常に苦しい思いで今日まで至っております。保護者会の皆さんの言うことも十分理解できません。私にとりましては非常に苦しい判断をしなければならぬ時期なのかなとそういう気がしております。前向きに、そして、皆さんの意見に添えるようなそういう方向性も熟慮しながら、今後検討をしてみたいと思います。

教育・防災・一般行政



鈴木一徳議員

質問 子どもセンター用地について

問 東館幼稚園北側の子どもセンター用地を変更して、子育て支援住宅建設のため

の農振地域除外申請について、経過をお願いいたします。

答 事業課長

23年4月28日に所有者2名から、子どもセンター用地として、3筆の変更申請の提出がありました。農業委員会にかけまして、同意の後、事前協議、県とやるんですが、縦覧告示、その後、本協議ということですが、8月11日全員協議会が開催され教育村構想が発表され、場所変更になるということになりました。23年10月17日に変更計画書の取り下げを県のほうに出しまして、10月28日付で新たに子育て支援住宅の建設予定地ということで、その後農業委員会にかけて、事前協議、告示、本協議に入りまして、知事から協議の回答を得たのが24年3月14日です。今後、農地転用の許可が必要になります。

問 土地の所有者から何月の何日に所有権移転登記をしたのか、お聞かせください。

答 教育課長

23年6月24日に登記を完了しております。

問 農振除外の許可がないうちに登記申請はしてもオーケーなんですか。

答 事業課長(後日、答弁)

権利の移転・設定ということでございますので、それをやってはならないということになっております。現在、権利はもとに戻してありますので、農地法上の違反はない状況にあると考えております。

問 平成23年12月27日付で売買変更契約をしていますが、子育て支援住宅の予算措置をしていないのに変更契約ができるのか、子どもセンター建設費で執行した不動産売買契約など、子育て支援住宅建設として売買契約ができますか。差し替えるようなことがあれば、当然刑法第156条の公文書偽造に当たります。意見を伺います。

答 町長

3月の定例会において予算措置をしております。当初の現契約を変更契約でやっておりますので、契約は生じておりますから後になって支払いの手続をしても違法ではないと、そう判断しております。

問 子どもセンターは東館幼稚園の北側に建設することが、いろいろな条件を考えると一番ベストと思えます。現在の計画を強行に進めるようなことではなくて、弾力的に町民の意見を聞いてもらって、前に戻すということでご明言してほしいんですが。

答 町長

私の考えは、先ほど2番議員にすべて申し上げてあります。

質問 もったいない図書館について

問 もったいない図書館運営委員会に委託している、これについては個人契約と同じになると思います。NPOとか法人格を持った団体に委託すべきではないか。

答 町長

もったいない図書館の運営委員会や他の人たちはほとんどがボランティアのような形でやっていたのであります。非常に低い金額でボランティア精神の旺盛な方々に運営をしております。法人格の団体でなくても現在の形式でいいのではない

かと、判断をしております。

質問 I-P電話について

問 全戸に設置して使用料は無料にして、火の見やぐらなどにスピーカーをつけて、外でもわかるようにしてもらえば、防災という意味からも、無料で全世帯につけたらどうか。

答 町長

財政的に難しい問題ではないと思えますけれども、ある程度の受益者負担というものは必要で、無料というのは非常に問題があるのではないかと。

質問 職員定数について

問 条例では総数76名となっておりますが、実数は4月1日現在58名と大分少なくなっております。現在、町民に対するサービスが低下しているんじゃないかと考えております。考えを伺います。

答 町長

この職員体制ならば現在の町民サービスは落とすことなく、町政運営ができるかと判断しております。町民サービスが低下していると判断はしていません。職員は、町の雰囲気と

産業・福祉・教育・一般行政



菊池淳之議員

質問 滝川溪谷・矢祭山公園の現状と誘客計画等今後の取り組みについて

問 滝川溪谷、矢祭山公園2つの観光地があると私は思っております。町の観光施設に対してどのような思い入れがあるか、お伺いしたい。

答 町長

ほかにユール矢祭、戸

津辺の桜、久慈川のアユ、こうしたものも観光資源の一つであろうと思います。滝川渓谷でありますけれども、町民の憩いの場として開発したのであります。矢祭山公園でありますけれども、県立公園で矢祭町の玄関口であります。矢祭町の名前の由来でもありシンのボル的存在でありますので、大事に保護していく姿勢であります。

質問 福祉行政について

問 介護待機高齢者、要は自宅で介護を受けながらそれなりの施設、またはそういうサービスを受けるために待っている高齢者の数というのは日に日にふえている。どういう手を差し伸べる計画があるか、お答え願いたい。

答 町長

要介護認定者がふえていることは確かであります。特別養護老人ホーム、地域密着型の老人ホームに収容できる人数には限度があります。施設がふえれば介護保険料も上がります。在宅介護がふえるのが非常に悩みの種ではあります。それ

なりに手を差し伸べ、お年寄りの生活の安定のために町としても社協とともにしっかりと対応をしていくつもりであります。

質問 教育行政について

問 一極化計画について、検討委員会がまだ子どもセンターだけ結果が出ているだけで、用地交渉の前に、検討委員会が結論を出すことが先決事項ではないのでしょうか。

答 町長

用地があって初めて建物建てられるのでありまして、用地の確保はやはり急務であろうと感じております。

問 子どもセンターの用地交渉は、いつごろまでにめどがつく予定ですか。

答 町長

4名の方とは既に合意が成立しております。残りの5名の方とも鋭意交渉中であります。もうしばらく時間をいただきたいと思います。

問 何がネックになって交渉が進まないんですか。いつできるかわからないと判断せざるを得ない、一度白

紙に戻されて、保護者の総意、地域住民の請願が、今出されてきております。幼保は困っております。現状の北側に新たな子どもセンターをつくっていただきたい。

答 教育課長

まだ結論もらっていないところは、単価の問題とか環境問題、あとはこの入り口の問題とかそういうのがちょっと不安であるというような声は聞いております。

問 学校の施設、通学路の点検は定期的の実施しているか。できないところは、そのままでは行政と言いません。必ず全部きちんと見て回って、不足があればやることを努力していただきたいと思えます。

答 町長

学校の施設点検につきましては、これは法令でも定められており、毎年業者に委託して点検をしており、通学路につきましても町道はもちろん町の事業で国・県道につきましては県に要望いたしまして、安全な通学路の確保をお願いしているところ です。

答 事業課長

結果、耐震力において非常に危険だと。今度の地震でつぶれるとかそういう話は申し上げておりません。この校舍をそのまま使うことは非常に危険だという判断であります。

のかお聞きしたい。

答 町長

当時、あそこが最良の土地であるとそう思ったのは間違いない話であり、その後小学校の統合の話、あるいはもうもろの話が出まして、小学校を統合するには東館小学校では耐震力がなくて、収容能力もないと、新たな小学校をつくらねばと。つくるとすれば、中学校の近くにそして幼稚園、保育所も持っていけば、子供たちが15年間同じ敷地内で充実した教育ができるという教育構想をつくらなければ、用地は買収しましたけれども、子どもセンターの事業に着手していなかったもので、今しかないと判断で8月に教育構想で子どもセンターも中学校の南側へ持つていくという、経過であります。

問 東館小学校と言われても、崩れそうなそういう意見が町長、前から言っているんですけども、どなたが検証して、今度の地震がきたら崩れるという見解をお持ちなのですか。

答 町長

コンサルに見てもらった

高萩線は側溝自体が現場で打った側溝なので、それで、蓋かけ自体が既存の現在の蓋がかかることができないう状況です。

問 スインピアの運営計画について、私としてはライセンスを持った公式の確固たる資格を持った方が管理者についていただければと思います。

答 町長

今回、予算計上したものはスインピアの所長として取りまとめていく人に対する報酬でありまして、教育課長の兼務が激務であります。新たな所長を選ばざるを得ないのかなと県の水連とかへも相談しながら、矢祭町のスインピアを見てくれる方の手配をしたいと、現在進めております。

建設・教育・一般行政



鈴木敏男議員

質問 農業施設や農道の整備について

に上程されていない、なぜなのか。

答 町長

今議会の会期中に何とか提案をしたいと、現在熟慮中であります。

防災・一般・福祉・教育・産業行政



郡司浩子議員

質問 防災計画について

問 自然災害から住民を守るために、大変な事態があったときに、対処するための計画があるのか。防災計画、防災地図、ハザードマップ、回覧板が各地区ごとに回っておりまして、きちんとわかんなかったということがあります。どのようにお考えか、お願いいたします。回覧板ではなく、各世帯に配布するということを考えていただきたい。

答 町長

防災地図につきましては、毎年6月に水防協議会を開催しまして、危険箇所の住

問 年々高齢化する農業従事者、耕作放棄地をなくすためにも、農業用水や農道の整備をぜひお願いしたい。

答 町長

多数の方が使う道路、用水路であれば、予算を計上して優先順位を決めて実施します。

質問 工事完成の遅れについて

問 各明許繰越の場面に行っ て見てきたが、震災、人員が足りない、だから遅れているということですか。工事の工期があるに町の対応は、おかしいのではないかと。

答 町長

繰越した工事は、ほぼ完成しております。昨年の震災、台風災害以降に県内全域で入札の不調が起こっております。実態は技術者、労務員の不足や資機材の不足等による受注の限界感があり、対応策として発注工事の平準化や労務単価の見合う工期の弾力的な対応、書類や検査の簡素化などは県南地方として検討されております。町内業者にも同様の状態であったと判断しております。

民には、避難場所等を指示した防災地図を配布しております。災害用の備蓄品でありますけれども、ペットボトル1.5リットルの水、300本、非常食として白米、五目、おかゆ、900食分、乾パン20食分、毛布300枚、常に役場に備蓄しております。避難指定場所に置いておりませんが、避難経路図でありまして町民に配布することは可能であろうと思えます。

問 大雨にならなくても、商工会の前のところが全面冠水いたします。土砂の災害のあるところに指定されております。これに対する対策は進められていますでしょうか。

答 町長

水路の容量が小さいのは、数年検討されておりますけれども、多額の費用を必要とするものであり、商工会の前からユーパルのほうの排水路までかなりの距離を改修しないとなりませんので、今後検討していく課題の一つだと考えております。

質問 役場業務と住民サービスについて

問 窓口、どのぐらいの嘱託の方がいらっしゃるのか。

答 町長

現在24名の嘱託職員が役場庁舎に6人、教育委員会関係は、事務職が6人と幼稚園・保育所に8人、学校に講師として8名派遣外国人教師が1名おります。

問 嘱託職員が必要ということ、業務がそれなりにあると考えてよろしいでしょうか。

答 町長

国・県等から事務の移譲が数多くされており、事務も多くなっており、正職員の数も減らしております。補充するため嘱託職員で賄う方向性で進んでおります。

問 窓口に来たときに、どこに尋ねていいのか、何がどこにあるかがちょっと見えなかったりします。どのようにお考えか、お伺いします。

答 町長

職員の中でも研修とか町民対応の話し合いをしております。玄関のサッシの曇りガラスを素通しガラスにして、入ってくる前から町民が来たというのがわかる

ような、方式も検討はしております。カウンターの上にどんな書類があるか、置き場所をはっきりさせるようにしたいと思えます。

質問 児童生徒の通学路の安全確保について

問 山野井の急カーブの話がありました。土地が1坪8万円ということの間違いはございませんでしょうか。

答 町長

地権者が要求している価格であります。

問 値段的に高いから、折り合わないから難しいという、人命が大切なのかと思います。大子町ですが、カラー化されて内側に線があったり矢印があって、歩道があるんです。視点を覚えていただいで、要望していただけたらなと思っております。

答 町長

カラー道路ですか、国・県道でありますから、要望はします。

質問 住民参加のまちづくりについて

問 2月のアンケートにつ

いて、3月にまとめられたどのような見解があるのか、教えていただければと思います。

答 教育課長

これについては、幼保小中連携の検討委員会で検討する材料といたしまして、アンケートを行ったもので、アンケートの内容は、教育の連携は必要ですか、とても必要であると回答が57%どちらかというところが42%で、現在小・中学校連携はしていますか質問に対して、大体連携ができていないが34%余り連携ができていないが61%となっております。

答 教育課長

連携という言葉でありまして、質問は先生の連携ということですので。

問 資料の中で、施設の広さ、児童・生徒の安全確保、教員配置、予算、教育内容の整備ということが課題として挙げられております。施設がどうであるか、敷地ということは現場側からも出ております。町長さんが

一般・建設・環境・消防行政



緑川裕之議員

質問 住民基本台帳ネットワークについて

問 住民ネット加入は時代の要請だと思っております。現在のところ、利便性が少ない状況であります。住民の中には活用できればと思っております。

住基ネットに接続するお考えはありますか、お伺いいたします。

答 町長

町としてはつなぐメリットはない、そういうふうには判断しております。現在も、将来も、住基ネットに接続する、そういう意思はございません。

質問 町管理の道路について

問 町道の表面の劣化箇所、レミファルトによる復旧箇所

一極化で考えられていると、用地があつて、それができると、理想とするものができるとおっしゃっていましたが、実は現場側からいうと、敷地より、理想、理念のある、15年間ほどのような子供が育てられるかということを見通したものをつくってほしいと、環境の問題がすごく重要であるということが、出ております。それについてどうお考えでしょうか。

答 町長

敷地、それから建物の問題であろうと思えますけれども、予定する土地では十分なスペースがとれると判断しております。

教育・一般・産業行政



廣野吉雄議員

質問 教育村構想の現状について

問 教育村構想の今日までの進捗状況をおたずねします。

答 町長 昨年の8月に教育村構想を提案し、推進しています。子どもセンターを優先すること、用地交渉は、半数の方に賛意をいただいているのが現状であります。

問 検討委員会のメンバーは、4月に変更されているのか、いつ開催するのか。

答 教育委員長

教育委員会で指導しながら早急にすすめていきたい。

質問 子どもセンターの現状について

問 子どもセンターの現状について、簡潔で結構ですので進捗状況をお伺いたします。

答 町長

現状の子どもセンター予定地、半分位は了承は得られている。将来像という構想があつて、それに合った建物であるとか環境というふうには思っています。その辺はいかがでしょうか。

答 町長 矢祭町の教育の将来、町づくりは人づくり、人づくりは教育からということ

あります。

問 用地変更の請願書が出ている、用地交渉がすすんでいない状況で、当初の予定開園が25年4月、を変更される予定はありますか。

答 町長

子どもセンターの場所については、二者択一という形になりますと、私自身、しゅん巡する場面が多くて、ここで答弁はいたしかねます。25年4月開園を目指します。

質問 昨年の3・11「東日本大震災・原発事故」の被害状況と今後の対応について

問 入札偽装問題であり、町長の方から報告をいただきたい。

答 町長

特別委員会の報告書の経過と調査内容・結論を読み上げる。

問 ニュータウン関係は町当局も偽装があつたと認めておられますよね。

答 町長

偽装ではありません。手続きミスがあつた。

問 今の町長の説明で私は納得しません。百条委員会の開催を要求しておきたい。

固定資産税の減免措置はないのか。

答 自立総務課長

24年度の分について、減免できるよう検討したい。強く要望をしたい。生活道路が陥没している箇所もあり、見直しについて回答を願う。

答 事業課長

ニュータウンの維持工事も計画しており、予定としては、今月中にまとめます。

質問 通学路の整備について

問 集団登下校の子どもたちが交通事故に遭って死亡する報道がありました。行政として、事故が起きないようなハード面の対策が絶対必要と思っております。小学校統合の暁には、スクールバスが運行されると思います。前倒してスクールバスでの登下校の検討を強く要望します。

答 町長

通学路は、国・県道は県の建設事務所へ要望する以外に手だてはありません。

レミファルトによる復旧箇所

の林地は、数多く森林を

してあります。

質問 消防水利の表示看板と水利確保に伴う進入路の整備について

問 消防水利の看板の設置と、水利の確保のための進入路の整備についてですが、火災現場到着及び簡単に水利に到着できるように看板設置、進入路の整備ができれば、特別に行動ができると思います。このような点についてどのようにお考えですか。

答 町長

消防水利につきましては、アクリル板等でわかりやすいものをつけるべきであろうと思います。進入路でありますけれども、年次計画を立て整備してまいります。

みなさんの

町政です!!

開かれた議会を指し公開をしていますので、議会を傍聴してみませんか。

次の定例議会は

9月です。

- ・平成23年度町道関岡・関平線法面保護工事
- ・平成23年度館山ランド駐車場整備工事
- ・平成23年度町道館本・唐目線改良工事
- ・平成23年度町道小田川・矢祭中央団地線道路改良工事（1工区）
- ・平成23年度町道小田川・矢祭中央団地線道路改良工事（2工区）
- ・平成21年度矢祭中学校北校舎屋上防水改修工事
- ・基幹改良事業 配水管布設替第1回工事（戸塚地内）
- ・平成23年度 配水管布設替工事（駒橋地内）
- ・平成23年度町営住宅南石井団地トイレ改修工事

新人議員研修

5月21日に福島市のホテルグリーンパレスで開催された新人議員を対象にした研修会に6名の議員が出席し、「議会関係の法令解説」及び「議員の心構えと議会運営について」を受講しました。

住民全体の代表者であることや責任を持った判定評価の重要性、議案の審議から質問、発言など幅広い内容についての研修でありました。

町内視察研修

町議会では、5月24日議員活動の一環として各種事業や施設の視察を実施しました。

今回は、平成23年度繰越事業、平成24年度重点事業の箇所や放射性物質、放射線測定関連の設備や施設等を17箇所視察し、各所で各議員からの質問があり、町担当課長、担当職員より詳細な説明を受けました。（視察箇所）

- ◇23年度道路災害復旧工事（小田川字中山地内）



随時監査現地調査

- ・平成23年度町道若宮・前ヶ作線改良工事
- ・平成23年度町道館谷・共同墓地線維持外工事
- ・町民プール屋内プール補修工事（その1）
- ・町民プール屋内プール補修工事（その2）
- ・町民プール震災復旧工事
- ・平成22年度矢祭町温泉交流センターリニューアル工事
- ・平成23年度東館温泉ポンプ修繕工事

- ◇23年度町道改良工事（2箇所）

- ・小田川・矢祭中央団地線、1工区
- ・小田川・矢祭中央団地線、2工区
- ◇23年度町道改良工事（若宮・前ヶ作線）
- ◇24年度矢祭中学校体育館屋根改修工事
- ◇24年度配水管布設替工事（2箇所）
- ・戸塚地内
- ・山下地内
- ◇24年度町道改良工事（山崎・頭屋線）



放射線測定ポスト設置状況（大槻地内）



24年度事業説明状況（戸塚地内）

- ◇24年度道路災害復旧工事（町道・高萩線）
- ◇24年度農業用地等災害復旧工事（石井堰）
- ◇矢祭町放射性物質測定器（山村開発センター）
- ◇リアルタイム放射線測定ポスト（4箇所）
- ・大槻地区多目的集会施設
- ・追分地区多目的集会施設
- ・柵・舟見集会施設
- ・矢祭町保健福祉館
- ◇県営農免農道整備事業（東白川2期地区）
- ◇スインピア矢祭（町民プール）運営状況

議会の動き（主なもの）

★5月	1日	白河地方広域圏整備組合議会臨時会（白河市）	1日	東白衛生組合議会臨時会（矢祭町中央公民館）	10日	全員協議会
	2日	町PTA連合協議会	1日	時會（瑞町）	11日	国道118号整備促進期成同盟会総会（石川町）
	11日	体育協会50周年記念大会ソウトボール大会開会式	3日	矢祭町民親善ゴルフ大会表彰式（ユーパル矢祭）	7日	矢祭町防犯協会東館支部定期総会（矢祭町中央公民館）
	12日	県庁移転を論題とするフォーラム（郡山市）	4日	福島県町村議長会定期総会（福島市）	20日	例月出納検査
	18日	矢祭町商工会通常総代会（商工会）	6日	議会運営委員会	23日	東白川地方町村議会議長会定例会（棚倉町）
	20日	特老ホームユニーハイム矢祭「田植え祭り」	8日	矢祭町松くい虫防除推進協議会	25日	第16回交通安全ゲートボール大会（矢祭町営運動場）
	21日	新人議員研修会（福島市）	12日	例會	28日	矢祭町高齢者クラブ連合会大会（矢祭町山村開発センター）
	22日	例月出納検査	16日	平成24年度矢祭ふるさと会総会（東京都）	29日	第38回福島県消防操法東白川支部大会（棚倉町）
	24日	議会議員町内視察研修（町内一円）	17日	福島県総合体育大会県民スポーツ大会矢祭大会（矢祭町体育センター）		
	25日	第52回地方植樹祭（矢吹町）		福島県消防協会東白川支部幹部大会（棚倉町文化センター）		
	29日	町村議会議長・副議長研修会（東京都）	21日	例月出納検査		
	31日	八溝山天然林保存会総会（八溝山天然林内）	★7月	6日	矢祭町青少年育成町	

◎随時監査実施

2月23日と24日2日間白石勝夫監査委員、坪豊明監査委員は、平成23年度に町が発注した工事について事務の執行状況及び工事現場を踏査して工事内容、工事進捗状況等について監査を実施しました。

◎監査結果
事務の執行状況については、新聞の入札偽装の報道を受けて急遽100万円以上の22箇所を実施した。2件については、法令及び規則に違反しており嚴重に注意した。また、工事内容、進捗状況については、施工内容について概ね良好であると認められた。

- ◇踏査コース
- ・基幹改良事業 配水管布設替第2回工事（館本地内）
- ・平成23年度町道石田・上野内線維持工事
- ・平成23年度道路災害復旧工事（小田川字中山地内）
- ・平成23年度道路災害復旧工事（町道つじヶ丘1号線）
- ・平成23年度道路災害復旧工事（高野字富士面地内）

情報カレンダー
2012
8
9月

今月のこの1枚

〈ボランティアの原点〉
山村開発センター奥の敷地で、なにやら缶つぶし？聞いてみると・・・食生活改善推進委員のみなさんです。会の資金調達のため、会員のみなさんが空き缶を集めてつぶしているのです。ボランティア精神とリサイクル精神！みなさんの汗が町を支えていると実感しました。



[略称] 当…当番医 山開…山村開発センター 塙…塙厚生病院

日	月	火	水	木	金	土
5  あまクリニック33-8018	6 広島平和記念日	7 立秋 ●元気づくり教室 館山荘(10:30~13:00) ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	8	9 長崎原爆の日 ●母親教室 塙(13:30~15:00)	10 道の日 ●カンガルーくらぶ	11 
特定健康診査及び各種がん検診 8/6~8/10 (受付7:30~9:30)						
12  和田医院33-2012	13 	14 	15 月遅れ盆 終戦記念日	16 	17 	18 
19 大暑 東館診療所46-3165	20 ●心の健康相談会 山開(10:00~16:00) ●3ヶ月児健診・BCG 塙(受付13:30~13:40)	21 県民の日 ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルークラブ	22 ●カンガルークラブ	23 ●母親教室 塙(13:30~15:30)	24 土用の丑の日 ●カンガルーくらぶ	25 
特定健康診査及び各種がん検診 8/19~8/24 (受付7:30~9:30)						
26  大木医院33-2424	27 ●幼小中第2学期 始業式	28 ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	29  ●カンガルーくらぶ	30  ●カンガルーくらぶ	31  ●カンガルーくらぶ	9/1 防災の日 
2  金澤医院46-2312	3 広島平和記念日 ●親子ピクス 山開(10:30~11:30) ●カンガルーくらぶ	4 ●元気づくり教室 館山荘(10:30~13:00) ●運動教室 山開(10:00~11:00)	5  ●カンガルーくらぶ	6 ●母親教室 塙(13:30~15:00)	7 白露 ●カンガルーくらぶ	8  ●カンガルーくらぶ

◇オリンピック真っ最中なので、スポーツにちなんだお話。今月号で紹介している激励金を交付された、白河高校の金澤千尋選手。「小さい時は、白河高校の体が弱く、心肺機能を強化するために水泳をはじめ、今では東北大会に出場する選手に成長することができました」とお母さんが話してくれました。実は私も小学生の時のぜんそくが野球を始めのきっかけとなりました。(崇)

あ・と・が・き

金澤	伊東	高部	戸部	鈴木	片岡	吉野	本岡	佐田	熊川	亡くなられた方	年齢	届出者	没日	地
康昭	利吉	幸一	弘子	美明	愛直	昌子	隆盛	好弘	靖子	義秋	忠也	守	至	至
79	80	89	90	82	91	59	63	79	68	82	7	7	7	7
7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
23	23	22	17	16	15	9	8	6	4	3	東	東	東	東
館	館	岡	塚	井	沢	井	岡	内	川	井	区	区	区	区

古市	菊地	増子	菊池	長塚	菊池	赤ちゃんの名前	誕生日	保護者	地
凛	翔海	音彩	優成	のか	好誠	月	日	者	区
7/18	7/17	6/28	6/26	6/25	6/25	日	日	者	区
美喜	洋弘	い和	美克	恵進	真由	義徳	美徳	者	区
知代	生子	巳み	久幸	明美	治美	美徳	者	区	
室	内	内	中	東	宝	宝	宝	者	区
坂	川	川	井	館	坂	坂	坂	者	区

赤ちゃん誕生おめでとう
望の方は自立総務課までご連絡ください。
本誌に掲載の写真は進呈しますので、ご希望の方は自立総務課までご連絡ください。